

1) 農業の担い手の育成及び農地の活用に対する支援

## ②転作作物の導入支援

対象：奈良市田原土地改良区

### 1. 概要とねらい

奈良市田原地域においては、圃場整備が進んでいるが、これらの圃場の有効利用、地域農業の活性化のため、有望な転作作物の検索が必要である。しかし、従来の麦・大豆のような畑作物は、水田転換畑には不向きである。そこで、水田で管理が可能な転作作物として、最近注目を集めている「マコモタケ」を試作し、地域適応性を検討した。田原地区では、直売所「田原やま里市場」も平成20年4月に開設され、そこでの販売を通じ、田原の特産品としての可能性を併せて検討した。



草丈2mぐらいに育った株

### 2. 活動内容

- 1) 田原大野地区で、約3aの圃場で試作し、地域適応性を検討した。
- 2) 直売所「田原やま里市場」において、試験販売を行うとともに、地域の人たちに配布し、特産品としての浸透を図った。
- 3) 奈良市の料理店、管内女性グループなどに提供し、食材としての評価、料理法などを検討した。



収穫適期の株元の様子

### 3. 成果

- 1) 水田での栽培が可能で、株も2m近くと大きくなるため、定植など、栽培管理労力は少ないが、収穫時期が短いため、収穫時の労力は多くなる。
- 2) 直売所での販売では、マコモダケの紹介やレシピを併せて配布することにより、消費者にも好評で、リピーターがついていた。
- 3) 料理の適応幅は広く、炒め物をはじめ、炊き込みご飯、サラダ、天ぷら、きんぴらなど、どのような料理にもよくあう。



マコモタケの可食部

### 4. 今後の展開方向

- 1) 生理生態的特性が未解明であるので、経年で生育状況を確認する。
- 2) 収穫時期が一時となるため、出荷の多角化について検討する必要がある。

### 5. 協力機関名

奈良市農林課、JAならけん、田原土地改良区

### 6. 関連事業名

担い手育成土地利用調整事業